



心のサプリメントP2
一番美のささやき編



本編では、もっと大きな画像です。

人は、どんな時に一番美しく見えるのでしょうか。

不信感や怒りに満ちている時、不安や恐怖にふるえている時、肉体的な苦痛に悩まされている時など、このような時に美しさを期待するのは、無理なことでしょう。

人をだましたり、傷つけようとしている時も同様だと思います。

写真フィルムのCMで「美しくない人もそれなりに」というフレーズ

がありますが、内から湧き出てくる自然な微笑は「それなりに」ではなく、その人の一番の美しさを引き出してくれます。

「一番美」とは、見る人によって異なる美しさではなく、万人の誰もが感じる美しさのことです。

(作為のある人工の微笑と、心の病が発する不気味な微笑は、対象外です。作為がなく健康な心から生まれる微笑が対象になります。)



「一番美」をもたらす微笑は、どのような時に生まれるのか。

願いが叶った時、美しい物や美しい行為に感動した時、いと
おしくて守ってあげたいと思う時など。

このように、肯定的な物事から生まれて来ることが分かりま
す、それゆえに充実した気分になれることも分かります。

何を願い、何に感動し、何をいとおしく思うのか。

「一番美」の誕生日をたどって行くことは、意識の下で無意
識のうちに求めている、人の本来の生き方や生きる目的を知
る、ヒントになると思います。



本編では、もっと大きな画像です。

自分が宇宙の中にいることを実感出来るのは、星空を見ている時です
から、この風景は昼間ですが星空にしました。

日常生活の中で宇宙を意識することも有りませんし、人の人生や生き
方に結びつくことも有りませんが、「宇宙生まれの宇宙育ち」の私達
が、宇宙と私達の人生が無関係だと言いきれるでしょうか。

宇宙の物質的進化の上に人の誕生があり、宇宙は人の環境でもありま
す。

自分を産んでくれた人のことを「母」と言いますが、人を産んでくれ
た宇宙は私達の「母」と言えないでしょうか。

星空（宇宙）に心を奪われるのも、「母」の思いが遺伝子となって、
私達の中に秘められているのかもしれませんがね。



SAMPLE

星がクリアに見える夜は、星空がせまって来るようで、感動的で美しく見えますが、これは宇宙が微笑んでいるのでしょうか。

喜びの表現としての微笑、感動の表現としての微笑、優しさの表現としての微笑、宇宙が微笑んでいるとしたら、私達に何を表現しているのでしょうか。

「一番美」が教えてくれることは、自然な微笑の誕生源が、

人にとって肯定的な物事から来ていること、そして「肯定的」こそ人生の本道を歩むための行動原理であることです。

無表情よりも微笑の表情のほうが美しいと感じるのも、この事を遺伝子がすでに知っているからだと思います。

美しいと感じる私達の中に、私達を誕生させた存在からの、メッセージが秘められているのではないのでしょうか。

ご覧頂きまして、有難うございました。ご意見ご感想が有りましたら、下記までご連絡ください、宜しくお願いします。

shuuhei@ob.aitai.ne.jp